

11月27日：VN指数は、1,000ポイント超えて小じっかり

金曜日のベトナム株は小売、素材、証券を中心にこじっかりした値動きだった。

ホーチミン市場のVN指数は0.42%高の1,010.22ポイントだった。9日続伸で上げ幅は6.25%となった。

(VN指数は)今週に入り2.04%上昇した。

証券、小売、素材セクターは、金曜日のマーケットを押し上げた。

vietstock.vnによれば、3セクターはそれぞれ1.5%、2.1%、2.2%と上昇した。

3業種の大手企業は上昇した。

VNダイレクト証券(VND)は4.3%高と急伸、ホーチミン市証券は1.7%高、バンベト証券は2.4%高だった。

モバイル・ワールド・インベストメント(MWG)が2.4%高と、小売セクターを牽引した。

鉄鋼メーカーのホアファットグループは3.3%と大幅高、ポミナ鉄鋼(POM)は7%近く急騰した。

銀行銘柄は、堅調を維持。HDバンク(HDB)が6.7%と急騰、続いて軍隊商業銀行(MBB)、サコムバンク(STB)がそれぞれ2.6%、2.8%と上昇した。

他の上昇銘柄は、保険会社のバオ・ベト・ホールディングス(BVH)、不動産会社のビンホームズ(VHM)、ベカメックスIDC(BCM)であった。

下落銘柄では、ビンググループ(VIC)、ベトジェット航空(VJC)、サイゴンビール・アルコール飲料総公社(SAB)、ベトナムゴム工業グループ(GVR)、VPバンク(VPB)、エクシムバンク(EIB)といった大型株が相場上昇の重しとなった。

大型株連動のVN30指数は0.72%高の971.11ポイントであり、一方で12月17日期日のVN30先物指数は0.44%高974.50ポイントであった。

サイゴンハノイ証券 (SHS) によれば、投資家は今後数日の大型株とマーケットの先行き上昇に自信を維持している。

ホーチミン市場の中型株、小型株指数もそれぞれ 0.95%、0.73% 上昇した。

(小規模である) ハノイ市場の HNX 指数は、金曜日 0.15% 安の 148.17 ポイントだった。

(HNX 指数は、) 過去 2 日間で 0.55% 上昇した。

(HNX 指数は、) 今週に入り 0.65% 上昇した。

5 億 500 万近くの株式が、2 市場 (ホーチミン、ハノイ市場) で取引され、売買代金は 10 兆 7,500 億ドン (4 億 6,350 万 US ドル) だった。

マーケットは今後数日伸び続け、1,025 ポイントの水準へ向かうだろう (取りに向かうだろう)、と、BIDV 証券 (BSC) はデイリーレポートで述べた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。